



2016～2017年度国際ロータリー会長ジョン・ジャーム

会報
Weekly Report

【例会場】 フォレスト・イン昭和館 TEL:042-542-5555
例会日 毎週木曜日 開会点鐘 12時30分～
【事務局】 〒196-0014 東京都昭島市田中町562-8 昭和第1ビル202-B
TEL 042-543-8975 FAX 042-541-1117
ホームページ http://www.akishima-rc.org
E-mail akishima-rc@hkg.odn.ne.jp

会長方針 「信頼」と「誇り」と「連帯感」

第2387回 例会報告 2016年12月22日発行 VOL. 49-21
2016年12月15日(木)例会

司会 会員増強チーム
三田 忠 委員



【開会点鐘】12時30分 安保 満 会長

【斉唱】
ロータリーソング「我等の生業」
ソングリーダー 森島 徳幸 会員

来訪者紹介

卓話講師

第2750地区ロータリー財団委員長

高橋 茂樹 様(東京世田谷RC)

第2750地区ポリオプラス委員長

田中 真一郎 様(東京世田谷RC)



会務報告 安保 満 会長

- 12月のロータリー特別月間は「疾病予防と治療月間」です。本日は“ポリオプラスについて”のテーマで地区ロータリー財団委員長の高橋茂樹様より卓話を頂きます。
- クラブのロータリー財団に対する寄付は3つの部門で全て目標はクリアしておりますが、クラブで掲げる目標で年次寄付は、あと数名の方をお願い致します。
- 12月12日(月)に昭島RC・国立白うめRC・福生RCの合同例会打合会に相田幹事、矢口SAA長、須藤親睦委員、石坂事務局員と共に出席してきました。懇親会では石川酒造さんの今年の新酒を頂きながら行いました。
日時 2017年3月15日(火) 17時30分登録開始
会場 フォレスト・イン昭和館



幹事報告 相田 禎延 幹事

- 例会臨時変更の案内
東京立川RC、東京国分寺RC
東京国立RC、東京小金井RC
東京小金井さくらRC
- 各テーブルのファイルに“ハイライトよねやま”201号を新たに綴じてあります。
お目通し下さい。



米山功労者 感謝状贈呈

※受贈者 小山 善治 会員
(第7回マルチプル)

左より 相田幹事、
小山善治会員
安保会長



米山功労者 認証品贈呈

※受贈者 安保 満 会長
(メジャードナー・レベル2)

左より 相田幹事、
安保 満会長
田中真一郎
地区R財団委員長



チーム報告

○親睦活動出席チーム

※出席報告 荒巻 正康 委員



会員総数	出席免除	出席義務者	本日の出席/内免除会員
47名	5名	42名	37名/4名
事前メイクアップ		本日の出席率	
0名		80.43%	
※事前メイク なし			

○青少年奉仕チーム

※東京昭島RAC例会報告

日恵野裕之 チームリーダー

12月10日(土)ローターアクトの例会に坡山会員と出席してきました。

当日は、アクトのメンバーの他に他地区のメンバー、JCメンバーの皆様も参加されにぎやかな、和やかな雰囲気の中で例会が行われました。

来年度は、当クラブは創立50周年記念式典がありますが、東京昭島RACは創立45周年になります。40周年の時は行われませんでした。

次年度の創立45周年は盛大に開催したいと云っております。また、盛大に行うには東京昭島RCのご協力もお願いしたいと云うことでした。



○親睦活動出席チーム

※ニコニコボックス発表 須藤 智秀 委員
安保会長

高橋財団委員長、田中ポリオプラス委員長のご来訪を歓迎致します。卓話よろしく申し上げます。
相田幹事 ロータリー財団委員長高橋茂樹様、ポリオプラス委員長田中真一郎様、ご来訪ありがとうございます。



木野会員 12月7日、RCゴルフにて優勝させて頂きました。その晩よりビックリ熱が出て、また咳が止まりませんでした。

本日の合計 23,000円
累計 1,068,000円
予算達成まで 1,432,000円

※テーマ「ポリオプラスについて」

※卓話講師

第2750地区ロータリー財団委員長
高橋 茂樹 様(東京世田谷RC)

ロータリー財団の話は多岐に亘っていて、じっくりお話しする機会はなかなかありません。1年に2回お招き頂き、感謝しております。

1917年にロータリー財団が出来て、ロータリー財団の標語「世界でよいことをしよう」が決まりました。

ロータリー財団がポリオに取りかかったのは1978年でした。当時3H補助金という制度がありました。Hunger, Health, Humanityの頭文字を取ったプログラムで、フィリピンの600万人の子供達にポリオのワクチン接種をしました。ロータリーが最初にポリオに取りかかった5年計画の免疫接種活動が始まりました。1985年にロータリーは正式にプログラムにした「ポリオ・プラス プログラム」です。

プラスとは「はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核」の5つの病気を指し、ポリオだけでなく、これらの病気も含め予防接種を実施することになりました。

1985年、ポリオ撲滅は夢物語でした。当時は世界のポリオ流行国は125ヵ国ありました。およそ35万人の子供達がポリオにかかっていた。

日本のポリオは1949(昭和24)年より各地で流行していました。1960年がピークで翌年より急速に減少しています。1961年6月、東西の冷戦時にソ連から生ワクチンを緊急輸入しました。7月から1ヶ月間で300万人をお超える子供達に一斉投与して、1980年以降、感染者発症者はゼロとなり、1981年に日本はポリオ撲滅されました。

南北米国地域は1994年に撲滅宣言、西太平洋地域2000年に撲滅宣言となり、世界各地で撲滅宣言がなされていきました。インドが2014年3月にポリオ撲滅が認定されて、インドを含む東南アジア地域が撲滅となりました。

昨年2015年9月25日にナイジェリアでポリオの発症がストップしました。世界保健機構WHOでは、ナイジェリアの状況から常在国から外しても良い結論を出して、9月25日に常在国から外されましたが、2016年夏に4名の発症が出てしまい、再度流行国に戻されてしまいました。3年間発症がないと撲滅宣言が出されます。

ポリオとは「脊髄性小児麻痺」でウイルスによって感染しますが、もう一つの小児麻痺「脳性小児麻痺」はウイルスによるものではありません。ポリオウイルスは人から人にしか感染しませんので、ロータリーは撲滅できると考え取り組みました。ポリオウイルスにはⅠ型、Ⅱ型、Ⅲ型と3つのウイルスがあります。Ⅱ型は1999年10月以降発症していません。Ⅲ型も4～5年発症していませんので、ほぼ地球上から撲滅できたのかなと云うところです。残るのはⅠ型です。

2007年に行われた規定審議会で、ポリオ撲滅を国際ロータリーの最優先事項にする事が承認されています。但し、ロータリー財団の最優先事項ではありません。

現在、2016年12月7日に発表された最新のデータでは、流行国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3ヵ国、発症者34名。ロータリーがポリオの支援につき込んでいるお金はパキスタンには1億2千580万ドル、アフガニスタンに8600万ドルです。

この、アフガニスタンとパキスタンが問題です。パキスタンに連邦直轄部族地域(FATA)があって、ここは部族長の権限が強いところです。又バロチスタン州は昔イギリスの植民地時代から独立志向が非常に強いところです。現在の発症者の70%がいますので、この様な所を何とか押さえ込まなければなりません。

皆様ご存じでしょうか？ この様なところに行ってワクチン接種をしている人たちも80人位命を落としています。この方々は一



人でも不幸な子供達がいなくなるようにワクチン接種に命がけで頑張っている人がいることを記憶して頂きたいと思います。

世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)、目的は“世界中の子供にポリオの予防接種を提供し世界からポリオを撲滅するため”の組織です。パートナー団体としてWHO(世界保健機構)、ユニセフ(国連児童基金、CDC(米国の疾病対策センター)などで、国際ロータリーは1988年にGPEIが発足した時から参加しています。GPEIは、2013年～2018年の計画、最終戦略計画を作りました。この考え方でロータリーも協力しています。あと2年、2018年までに何とかポリオを撲滅させるため、いろんな組織が活動しています。

口徑生ワクチンから不活化ワクチンへの移行がポリオ撲滅最終計画に重要な項目に上げられています。口徑ワクチンではそのワクチンで発症してしまう子供が出てしまいます。今年にはラオスで3人発症者が出ています。今先進国では不活化ワクチンを注射で行う方法に切り替わってきています。不活化ワクチンはまだ少し高いために、多くの子供たちに行くには口徑生ワクチンが使用されていますが、ナイジェリア、パキスタンでも不活化ワクチンに切り替わってきています。

寄付額は累計額からすると米国に次いで2番目になりますが、日本は一人の寄付額は2000円程度で、アフガニスタン、パキスタンは総額こそ少ないですが、一人当たりは30ドル～40ドルになっています。先進国と云われている国の中では日本は低いと云われています。今年度のRI会長は各クラブに2560ドルを目標に、とお願いされています。大槻ガバナーも地区目標に掲げております。何故2650ドルかという、ロータリー財団に最初に寄付をしたのがカンサスシティRCで最初の寄付額は26ドル50セントでした。これにロータリー財団100年のお祝いをして、100を掛けた数字が2650ドルになりました。クラブには大きな寄付額になりますので7項目のヒントを作りました。1. 募金箱を各クラブに配布、2. ポリオ撲滅支援企業の募集など行っています。

ポリオの撲滅はロータリーが世界の子供達に約束をした大切なことです。「あと一步」のところまで来ています。ぜひ温かいお気持ちをポリオ撲滅に向けて頂ければありがたいと思います。



※第2750地区ポリオプラス委員長

田中真一郎 様(東京世田谷RC)

昭島RCさんは三部門達成と云うことで、これ以上のことをお話しすることもなくなってしまいました。ポリオの内容についても高橋財団委員長より詳しくお話し頂きました。

私は地区に出向して4～5年で、財団委員会に出席させていただきまして、安保さんもいらっちゃって、いろいろと授業を受けさせていただきました。その勉強が今とても役立っております。

本当に財団にご理解のあるクラブと伺っておりますので、ポリオについて今日はお話しさせていただきましたが、引き続きご協力、ご理解の程いただき思います。

ポリオ撲滅も「あと少し」です。皆様の更なるご協力をよろしくお願い致します。今日はありがとうございました。

※謝辞・記念品贈呈

安保 満 会長



左より 相田幹事、田中真一郎様
高橋茂樹様、安保会長

閉会点鐘

安保 満 会長

第2389回 1月12日(木)
新年例会